



令和6年 Vol. 25



特集



- ① 宮っ子の学校生活紹介 **このマークに注目!!**
- ② 不登校の実情と安心できる居場所づくり

今回の教育委員会だよりでは、子どもたちの学校生活をクローズアップ。登校から放課後までの過ごし方をお届けいたします。

また不登校についても、子どもが発するSOSサインや、SOSに気づいた時の対応の仕方をご紹介します。



本市ならでは

特集 ①

宮っ子の学校生活紹介

本市の子どもたちがどのような学校生活を過ごしているかご存じですか。

宇都宮市立小中学校では、平成24年度から小中学校9年間を通した小中一貫教育や、地域と連携して教育を行う地域学校園の取組を進めています。“本市ならでは”的特色ある教育をご覧ください。



スクールガードの皆さんに 見守られながら安心して登校!

登校

小学校ごとに保護者・地域の皆さんで組織された見守り体制(スクールガード・システム)により、子どもたちは安全に登校しています。



スクールガードの見守りで横断歩道を横断

立哨や見守りを行う危険箇所は、保護者や地域、学校で相談して決めています。

地域ぐるみでのあいさつ運動

地域学校園ごとに、小中学生がPTAや地域のボランティアの方とともに、あいさつ運動を行います。

登校

授業(午前)

給食



小学1年生から 英語による コミュニケーション力を磨きます

授業 ①

 小中学校9年間を通した英語教育で、グローバル社会に主導的に向き合い、進んで英語によるコミュニケーションが取れることを目指します。

47名ものALT(外国語指導助手)が、授業はもちろん、校内での活動や校外学習などで、年間を通じて日常的に子どもたちと英語でコミュニケーションしています。



小学1・2年生の外国語活動

国の基準より、 宇都宮市独自に授業時間を10時間増やし、早期から英語に慣れ親しみます。

イングリッシュキャンプ(夏休み)

参加を希望した小学5・6年生と中学生がALTとすべて英語での会話を基本としながら、オリエンテーリングなどの活動に取り組みます。(R6.6頃に募集予定)

令和6年度から
スタート!



英検IBAによる 英語力判定

市立中学2年生を対象に、英検IBA(2技能テストRL(読む・聞く))の受験を通じて、生徒一人一人の英検級レベルを判定します。各学校での受験となり、費用は市が負担します。英語学習のステップアップに、お役立てください。



授業でタブレットを使って 子ども同士で学び合う協働的な学び

授業②

子どもたちは、様々な授業で、1人1台配られているタブレット型パソコンを活用して、リアルタイムで成果物を共有したり、端末上で共同作業したりするなど、タブレットの特性を生かした協働的な学習をしています。



自分の思いを伝える短歌をグループで共有



小学校の算数の授業

さいころの形のつくり方について、どの形を使うのか、どうつなげればいいのかを画面上で試行錯誤しながら考え、クラスメイトと共有し、実際に紙をつなぎ合わせて、サイコロを作りました。



理科実験の様子を記録しクラスで共有

ワードをクリックすると、
それを使った回答者の
氏名も表示

もしあなたが政治家だったら、どちらの年代に
より多くの政策を打ち出せば当選に近づくと思いますか？

〔若者・高齢者〕向けの政策
政策の内容

(ここに入力できます)

回答すると…

中学校の公民の授業

選挙に関する個別の考えをたたずねる場面では、クラスメイトが回答時に使用したキーワードが出現頻度に応じた大きさで視覚的に表示され、様々な考え方をリアルタイムで視覚的に共有できます。

昼休み

授業(午後)

放課後



コラム

各教科等での学習を実社会での問題発見・解決につなげます

市立小学校で、U-STEAM学習がスタート

令和6年度から 市立の全小学校で「U-STEAM学習」が始まります。

学習の一環として、小学3・4年生の社会科や、中学3年生の総合的な学習の時間(宇都宮学)などで、「うつのみやデジタルシティ体験」を活用しています。

※市立中学校では、令和7年度から学習開始予定です。

★「U-STEAM」学習とは？

高等学校以上で行うSTEAM教育(科学・技術・工学・芸術・数学等を含めた教科横断的な教育)等の基盤となる資質・能力の育成を図るために、本市独自に実施する学習活動のこと

(例)教科横断的な学習や探究的な学習、プログラミング学習、仮想現実(VR)・拡張現実(AR)・3D都市モデル等の先進技術を取り入れたデジタルコンテンツを有効に活用した学習

※U-STEAM学習の「U」は、Utsunomiyaの頭文字。



うつのみやデジタルシティ体験

教室からVR空間・3D都市宇都宮にアクセス！市有施設等をバーチャルで訪問することにより、実際の見学と合わせて、デジタルとリアルがベストミックスされた学習活動を展開します。



本市ならでは

特集 ①

宮っ子の学校生活紹介



宇都宮市産米で炊きたてご飯! おいしい給食 食べています

給食

栄養バランスはもちろん行事食や郷土料理、物語に出てくる料理など、学校ごとに工夫を凝らした給食を提供しています。子どもたちは、週4回は宇都宮市産米を給食室で炊いた温かいご飯、週1回は宇都宮市産小麦を使用したパンに、地場農産物を取り入れたおかずと、栃木県産の牛乳などを組み合わせた栄養満点のおいしい給食を食べています。



月1回はトマト給食

本市はトマトの作付面積が県内1位です。毎月、全校で宇都宮市産トマトを使った「トマト給食」を実施しており、「トマト料理コンクール」の入賞作品などを提供しています。



→給食レシピを
「クックパッド」で発信中!
「餃子めし」や「かみなり汁」
など、宇都宮ならではの
料理もあります。

登校

授業(午前)



安全・安心な給食

全て当日調理をするなど、衛生管理を徹底しています。食物アレルギーを持つ子どもにも一人一人の症状を踏まえながら、安全性を最優先に、可能な限り給食を提供しています。

レシピは市HPに掲載

小中学生による トマト料理コンクール 令和5年度 入賞作品



<最優秀賞>
トマトとチーズの
イタリアン春巻き
(豊郷中央小 5年 分部 莉彩さん)



<優秀賞>
おつかれサマー!
トマトたま丼
(陽東小 6年 濱村 薫さん)



<優秀賞>
完熟トマトと
夏野菜チキン
(陽東小 6年 織戸 志帆さん)



学校栄養士の全校配置は 日本一!

献立作成にとどまらず、子どもたちへの食事マナーの指導など学校における食育も担います。

給食



コラム

縄文時代からスーパースマートシティまで 宇都宮市まるわかり!



宇都宮学の教材(副読本)は 宇都宮市の教員が手作り!

目からウロコの情報も載っており、「どこで見られますか」など大人から多数の問い合わせがあり、好評です!



→副読本は
こちらからご覧
いただけます。

宇都宮の歴史や伝統文化、魅力などを学ぶ「宇都宮学」。令和3年度から、小学3年生から中学3年生までの子どもたちが、総合的な学習の時間や社会科の授業で学んでいます。



小学校版副読本の抜粋(宇都宮は昔、海の底だった!?)



「うつのみや元気っ子チャレンジ」で、 日常的に体力向上!

昼休み



屋外編



クラスや縦割り班などで、「ボール投げリレー」や「ダッシュ&回転リレー」、「長縄跳び」、「フリースロー」など、時期によって様々な運動にチャレンジ。仲間と協力しながら、運動する楽しさや達成感を味わい、体力向上を図るとともに、仲間との交流を深めています。各家庭でも取り組めるよう、ランニングや腕立て伏せなどの運動課題を“特別版”として実施しています。



昼休み



授業(午後)

放課後



“本のソムリエ”(学校図書館司書)が 本好きの宮っ子を育てます

屋内編



全校に学校図書館司書が常駐しているのは、県内で宇都宮市だけ! 学校図書館司書はその専門知識を活かして、子どもたちの読書意欲を引き出す工夫にあふれた図書室をつくり、子どもたちは楽しい読書の時間を過ごしています。



司書による読み聞かせの様子



読書週間イベントの様子

子どもたちは、本のことなら何でも学校図書館司書の先生に聞くことができます。



市立小中学生の1か月間の平均読書冊数

宮っ子の読書量は、全国の同じ中核市と比較すると、なんと約2~3倍!

※出典: R5中核市行政水準調査



市立図書館も 学校の読書環境を支援!

市立南図書館にある小中学校への図書サービスの拠点『学校支援室』から、学年ごとに選んだ本を箱に詰めて、各学校を巡回させています。

新刊図書や楽しく興味を持ってもらえそうな本、授業の参考になる本などが毎週届き、子どもたちも楽しみにしています。



本市ならでは

特集 ①

宮っ子の学校生活紹介

子どもたちの夢や希望を育む
9年間のキャリア教育

授業 ③

子どもたちは小中学校9年間を通して、将来の夢や希望、これからの生き方への目標を持つことができるよう、自己を見つめながら多様な経験を積み重ねていきます。

発達段階に応じて様々な仕事に触れることで、働くことの大切さについて理解が深まり、勤労観や職業観が育まれ、**中学3年生の約70.4%（※）**が将来の夢や目標を持っています。

※出典：R5全国学力・学習状況調査

基礎期（小学1～4年生）



社会科見学

地域の施設を訪れ、働いている姿を実際に見学したり、働く人から話を聞いたりしながら、自分の生活と関わる仕事について知ることで、職業への関心を高めます。

活用期（小学5～中学1年生）



宮っ子「夢」教室

職業人による講話や体験活動を通して、将来への夢や目標を抱き、職業への理解を深めます。

発展期（中学2～3年生）

社会体験学習
「宮っ子チャレンジウィーク」

中学2年生全員が、**事業所**で5日間の職業体験活動を行います。

平成14年度から実施している「宮っ子チャレンジウィーク」には、**700以上**の事業所に協力いただいています。

登校

授業（午前）

給食



「かがやきルーム」で子ども一人一人のニーズに応じた特別支援教育を実施

集団の中での生活や学習に困難を抱えている子どもたちは、専任の指導員から個別又は小集団で指導を受けられる教室「かがやきルーム」で学ぶことができます。

かがやきルームで過ごした子どもたちの中には、生活面で前向きになれた子もいるなど、かがやきルームは子どもたちの成長を後押しする場所であり、**宇都宮市**では全国に先駆けて平成20年度から開設し、平成28年度に全小中学校へ設置しています。



かがやきルームの仲間と一緒に、指導員から数学の授業を受けています。



子どもたちとコミュニケーションを取りながら、指導員が個別にわかりやすく教えてくれます。

- ・勉強がイライラせずに落ち着いてできるようになったよ。
- ・かがやきルームは安心できる場所だよ。
- ・友達に自分の気持ちをうまく伝えられるようになったよ。



かがやきルーム利用者の声



地域の支えで、子どもたちは 多様な体験をしたり学んだりしています

放課後

小学生

多様な体験ができる「放課後子ども教室」市立小学校57校で実施

放課後等に希望するすべての児童が参加できる体験活動の場です。各地域の特性を生かした、地域との交流活動や企業出前講座、スポーツ体験、スタッフによる工作などの体験活動が行われています。



姿川中央小学校の 放課後子ども教室の様子

子どもたちとの会話や普段遊んでいる様子から、楽しんでくれるかどうかを大切にして企画しています。甘えていた子が下の子の面倒をみてくれるようになったり、校内では会うと駆け寄ってくれたり、子どもたちの成長過程をみることができるのがうれしいです。(姿川中央小放課後子ども教室コーディネーター談)

👉 放課後の児童預かり「子どもの家」 待機児童ゼロ!

放課後や長期休業期間中に、就労等により昼間保護者が家庭にいない児童の遊びや生活の場です。

子どもたちは、支援員に見守られながら、遊んだり宿題をしたりして過ごします。保護者のお迎えが来るまでの間、最大夜7時まで子どもの家で過ごします。



昼休み

授業(午後)

放課後



中学生

専門家の指導による 部活動の充実

令和5年度は19名の部活動指導員と、69名の部活動地域指導者が中学生の部活動を指導しました。

平成30年度から豊郷中学校弓道部を指導している部活動指導員の佐藤好子さんは、専門的な指導力を生かし、生徒の技術向上はもちろん、弓道を通してマナーや礼儀作法についても指導をしています。

指導を受けた弓道部は、全国中学生弓道大会において、男子団体第5位の好成績を収めました。



佐藤さんによる指導の様子

地域の学習支援員が自主学習をサポート 「地域未来塾」

魅力ある学校づくり地域協議会が主体となって実施し、その学校の中学生が気軽に、無料で参加できるのが地域未来塾です。参加した生徒たちからは、「授業中に質問できなかったことが聞けた、進路に関する相談ができたなど、好評です。



生徒たちは、持参した教材で自主学習をしながら、分からぬところを大学生や退職教員などの学習支援員に質問できます。

特集 ② 不登校の実情と安心できる居場所づくり

宇都宮市の不登校の状況は?

○宇都宮市の中学生の不登校率の推移

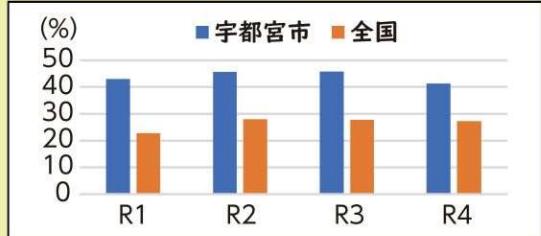


令和4年度の場合、1つの学級に中学校では2.7人、小学校では0.6人の不登校の子どもたちがいることになるね。

不登校の要因は、様々なことが複雑に絡み合っており、明確に特定できないことが多いよ。

※1学級35人として算出

○継続的に登校できるようになった児童生徒の割合



全国平均と比べると、宇都宮の子どもたちは状況が改善し、少しずつ学校に行けるようになった子が多いね。



子どものSOSのサインに気づいていますか?

「あれ?いつもと様子が違うな?」といったように、お子さんの発言や行動が気になる時があるものです。身近で接しているご家族だからこそ気付くことのできるSOSを見逃さずに捉え、丁寧に対応することが、不登校予防のためにも大切です。

○お子さんにこんな様子は見られませんか?チェックしてみましょう。

- 朝、起きられない。
- 食欲がない、あるいは食べすぎる。
- (特に朝)頭痛や腹痛を訴える。
- 学校に行きたがらない、行かない。
- 一人で部屋にこもりがちになった。
- 睡眠のリズムがくずれている。
- 急激にやせたり太ったりする。
- 元気がない、顔色が悪い。
- 無口になった、家族と話さなくなった。
- イライラしている、ちょっとしたことで怒りっぽくなった。



※厚生労働省HP「家族だからこそ気づきやすいSOSサイン」より引用

もし、気になるサインが見られたら、お子さんと向き合ってじっくりと話を聞いてみましょう。

不安や悩みは一人で抱え込まずに、学校や専門機関へ相談してみることも大切です。

子どものSOSに気づいたときは?

問 教育センター ☎ 028(639)4380



お子さんや保護者、担任、不登校対策担当教員等が、学校や家庭でできる支援について話し合い、具体的な対応策を検討します。場合によっては、専門的なサポート(※)につなぐなど、教育・心理・福祉が連携しながら、全校体制で支援します。

*心理面の支援であればスクールカウンセラー、家庭環境に対しての働きかけであれば、スクールソーシャルワーカー等の専門家につなぎます。

学校の取組で解決することが難しい場合は、教育センターの教育相談を利用してみましょう。

★相談の申込(ホームページから)

※学校へ相談しづらい場合は、初めから教育センターにご相談いただくことが可能です。

教育相談室(教育センター内) 予約制

心の安定・成長を図るために心理的な援助を行うとともに、今後について一緒に考えます。

相談時間
平日:9時~17時
日曜(年12回):13時~17時
※日曜は、初回面談のみ実施

初回面談
保護者
臨床心理士等が対応

継続面談
保護者・児童生徒
心理職等が対応



在籍校から
通う

「とらいあんぐる」 (教育センター内)

教育相談室での相談を継続し、気持ちを整理しながら利用できる教室です。小集団活動で楽しさを味わい、集団への抵抗を和らげます。

「まちかどの学校」 (戸祭台)

個別活動や小集団活動など、一人一人の状態に合わせて活動ができる教室です。多くの市民ボランティアも支援しています。

在籍校から
転校する

「相談学級」(築瀬小・旭中)

不登校支援を専門的に行う特別支援学級です。入級には判断が必要です。適応状況に応じて、在籍校や相談学級設置校の通常学級への復帰も可能です。

★家庭から直接の申込(ホームページから) ※学校や教育センターへの相談は不要です。

「U@りんくす」(オンライン)

「U@りんくす」では、不登校の子どもたちの「学びの機会」を保障し、オンラインでの学習支援や相談、体験活動などを通して、人とのつながりを実感し、将来の「社会的自立」に向けた力を育んでいます。

「U@りんくす」で 交流しよう

インターネット上の仮想空間(メタバース空間)で、自分の分身であるアバター(キャラクター)を使って、活動に参加できます。1日2回のホームルームや、日替わりのライブ配信の他、屋外からの中継、社会人への職業インタビューなど、さまざまな活動プログラムを提供しています。

対象 市内在住の
不登校児童生徒

その他

申込方法や説明会動画など、詳しくは、「U@りんくす」利用方法等をご覧ください。市立の小中学校以外に、市内にある私立・国立・県立学校に在籍している人も利用が可能です。



子どもたちに対して行う 3つの支援



学びの機会
の保障



将来の社会的自立
を目指した支援



心とつながり
のサポート

自分に合ったペースで安心して学習・生活できる居場所だよ。困った時は一人で悩まず、気軽に相談してね!

快適な学習環境の整備

普通教室・体育館のエアコン設置率100%を達成!
令和9年度までに、校舎・体育館のトイレの洋式化も
100%を目指します

子どもたちが日常の多くの過ごす小中学校の普通教室及び体育館へのエアコン設置について、全校設置が完了しました。現在は、空調設備の更新や小学校特別教室への新たな導入を進めています。

また、校舎や体育館のトイレの洋式化も、令和5年度時点で78.0%まで完了しており、令和9年度までに100%を達成できるよう取組を加速していきます。



エアコンが設置された教室で
快適に過ごす子どもたち



キレイになったトイレ空間と洋式化されたトイレ



安心して登校できる理由

通学路の安全対策を実施

通学路の安全対策が必要な箇所は、警察や道路管理者、学校・教育委員会などによる合同点検等を実施し、交通安全対策の検討を行っています。

道路の状況を確認し、「注意喚起看板の設置」や「止まれ・停止線の更新」などの対策を実施し、児童生徒が安全に登校できるよう、通学路の安全を確保しています。

令和5年度には128件の対策を検討し、今後、学校や関係機関と連携しながら、対策を実施していきます。



看板設置前



看板設置後

脱炭素社会の実現に向けた取組

ゼロカーボンスクールの実現

ゆいの杜小学校では、令和4年度に国に選定された「脱炭素先行地域」の取組として、校舎屋上などへ太陽光発電設備・蓄電池を導入するほか、太陽光発電で不足する電力は、市内のごみ処理施設などで発電された再生可能エネルギー100%の電力を調達するなどの取組により、ゆいの杜小学校で使用する全てのエネルギーの脱炭素化を目指します。（令和6年5月～）



ゆいの杜小学校



ゆいの杜小学校校舎の屋上に
設置した太陽光パネル

教育活動へのご協力のお願い

いつも教育活動へご協力いただき、ありがとうございます。
引き続き、本市の未来を担う宮っ子への温かなご支援をお願いいたします。
手続きの詳細や申込方法については、各事業のQRコードからご確認ください。

個人・企業・団体の方 育英基金

問 教育企画課 ☎ 028(632)2704



本市の奨学金の財源となる「宇都宮市育英基金」への寄附を募集しています。
令和5年度は、20者（個人1名、企業19社）から270万円の寄附をいただきました。

R5寄附企業一覧 (R5.4～R6.3) ※寄附受付順、敬称略

藤井建設株	東栄電設株	(株)小牧工業	(株)泰和工業
宇都宮ヤマイチ株	東洋測量設計株	三水プラント株	昭和工機株
(株)ベル電気設備センター	(株)入江組	アルファクラブ株	柴田建設株
アイファースト株	(株)創建設計	(株)オオガキ	(株)エム・プロダクト
栄商事株	(株)公和設計	テクノ産業株	



市長による感謝状贈呈の様子

企業の方 学校応援制度

問 教育企画課 ☎ 028(632)2704



市内小中学校で使用するクリアファイルや封筒などの事務用品や、スリッパなどの備品の寄附を広く募集しています。令和5年度は、7社から封筒41,500枚の寄附をいただきました。学校からも感謝の声をいただいているます。

R5寄附企業一覧 (R5.4～R6.3)

※寄附受付順、敬称略

(株)エイチ・エル・シー	(株)フカサワ
(株)美工電気	福宮建設株
(有)石川印刷所	(株)エム・プロダクト
(株)五光	



感謝状贈呈式の様子



寄附物品

個人・企業・団体の方 学校ボランティア

問 学校教育課 ☎ 028(632)2797

子どもたちの学校生活をサポートしていただける方を随時募集しています。本の読み聞かせや登下校の見守り、農作物の収穫補助、教育環境の整備など、興味のある方は、学校教育課へご連絡ください。



花壇整備の様子



サツマイモ収穫の様子



読み聞かせの様子

WEBアンケートご協力のお願い

回答期限

令和6年7月12日まで

「教育委員会だより」の紙面をより良いものにするため、下記QRコードからアンケートへご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で**20名様**に
LRTノベルティグッズ(クリアファイルなど)をプレゼントいたします。

ご回答にあたって

- ・アンケートはお一人様1回までのご回答となります。
- ・結果の発表は、
プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

アンケート回答先▶



※グッズのイメージ

こんな人になりたい! 「子どもの手本となる50の言葉」

ことわざや故事成語など、沢山ある言葉の中から、子どもから大人までを対象としたアンケートにより、日々の生活の中で目標として掲げたいものとして選ばれたのが「子どもの手本となる50の言葉」です。

日々意識している行動や、何気ない生活の中で「50の言葉」が示す意味が当てはまると思ったエピソード(体験談)を募集し、漫画にしましたので、応募者が日々のどのような体験から何を感じたのか、是非参考にしてみてください。



言葉の一覧、
行動事例集は、
こちらから▼



「失敗は成功のもと」の
紹介ページ

オリジナルきんちゃくを
プレゼント!
完成したぬりえをお近くのカローラ栃木の
お店までお持ちください。
※「きんちゃくのプレゼント」は、おひとり様ひとつ、
後日引き渡しとなります。
※教育委員会だより限定、対象年齢に制限無し。
※2024年7月末までにお持ちください。
※ぬりえは濃い色(マジックやクレヨンなど)でぬって
いたいたい方が、よりきれいにプリントでき、オススメです。

COROLLA CROSS
Photo:
カローラクロス Z ハイブリッド
(1.8L+モーター・2WD・5人乗り)
(ボディカラーはダークブルーマイカメタリック(BW7))
車両本体価格 325万円(消費税込み)

カローラクロスを
好きな色にぬって、
オリジナルきんちゃくを
作ろう!

トヨタカローラ栃木のホームページ
教育委員会だより限定の
ぬりえもダウンロードできます→

トヨタカローラ栃木 検索

有料広告（財源確保のため、有料広告を掲載しています）

教育委員会だより第25号（令和6年4月1日発行）編集・発行 宇都宮市教育委員会事務局 教育企画課
〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号 ☎ 028(632)2704 第25号の印刷費705千円（消費税を含む）